

# 公益社団法人 北海道鍼灸柔整マッサージ師会発行

## 季刊誌 1 2 月 特別号

### 巻頭言

会 長 水 上 弘 祥

#### デジタル化の流れについて

みなさんご存じのとおりコロナの影響で「ズーム」(ZOOM)による会議が行われるようになりました。巷ではテレワークが推奨され出勤時間の短縮、会議のオンライン化による出張の削減などデジタル化が進んでおります。

当会もズームで理事会を開催しました。全鍼の師会長会議も私を含め 30 程の師会がズームで参加しておりました。当会も、次年度に向けて総会の開催、保険セミナーの開催についてズームで行う考えで、検討をしております。

今回の療養費の改定についての往田保険局長の 90 分の動画も YouTube で配信されました(令和 2 年 12 月 15 日~21 日)。別紙にて全鍼の会員に向けたズームや YouTube のオンラインセミナーの一覧を入れてありますのでご検討の上ご参加いただければと思います。

次に 2021 年 3 月から、保険医療機関等で療養の給付等を受ける場合の被保険者資格の確認について、個人番号カード(マイナンバーカード)によるオンライン資格確認を導入されます。すなわち、事前登録をすると医科、歯科、調剤でマイナンバーカードが、健康保険証として使えることとなります。

現在の記号番号は、世帯までしかわかりませんが、マイナンバーカードを保険証代わりにすることにより個人の特特定が可能になり、今後、被保険者等記号・番号等が世帯単位から個人単位に切り替わります。それにより医療機関では個人の病歴等の把握が可能になります。また、研究機関等は、それを加工し、匿名診療等関連情報として個人を識別できなくした情報により疾病の原因や予防、診断、治療法の研究に役立ててゆくこととなります。

我々の業界はまだその流れかには入っていませんが拒否するとデジタル化から

外され、のっかるためには、まず、署名のデジタル化という問題が発生するよう  
です。

会員の皆さんも数年後に当たり前となる書類のデジタル化に備えパソコンに積  
極的に触ってみることから始めなくてはいけないかもしれません。今後当会も  
皆さんの意見を聞きデジタル化の流れに抗うことなく会の運営を進めてまいり  
ますのでよろしくお願いします。

## 保険局

保険局長 戸沢 茂

# このページは会員のページです。

### 新入会面接と保険指導について

令和3年1月以降の保険指導の日程は下記の通りです。

1月16日(土)、2月13日(土)、3月13日(土)

時間はいずれも面接が12時から、保険指導は13時からです。

## 学術局

学術局長 岩倉 淳

北海道札幌視覚支援学校附属理療研修センター講座案内

(令和3年1月・2月)

☆今後の研修講座について

今後の新型コロナウイルス感染の状況を勘案して、研修講座の開催中止や規模  
縮小などを随時、当センターホームページにてお知らせいたします。

### ■第4回東洋医学講座 ★あはき師対象

1月17日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

(午前)『こころとからだに優しい薬膳&漢方~アトピー性皮膚炎の診断と改善』

(午後)『こころとからだに優しい薬膳&漢方~むくみ・しみ・乾きの改善』

講 師：まつもと漢方堂 代表 松本(まつもと) 比(ひ)菜(さ) 先生

(内容) 本講座では、中医学をベースにアトピー性皮膚炎の原因や仕組み、諸段  
階の診断法から治療法までをご講義いただきます。また、治療家のための「アト  
ピー診断・食事アドバイスシート」なども紹介していただきます。後半は女性の

大敵である「むくみ」や「しみ」、「乾き」の診断と改善のための薬膳レシピなども紹介していただく予定です。

■第5回東洋医学講座 ★あはき師対象

1月30日(土) 講義・実習 13:00~16:00

1月31日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

『経穴の活用法』

講 師：センター指導員

(内容) 学生の頃、一所懸命経穴を憶えましたよね?…ですが、せっかく名前と部位を憶えても、うまく活用しきれていない経穴もあるのではないのでしょうか? この講座では、経穴の効能を症状別に紹介します。

■第2回医学研修講座 ★あはき師対象

2月14日(日) 講義・実習 10:00~12:00/13:00~15:00

(午前)『がん患者さんと向き合う~肺がん医療を中心に』

講 師：KKR札幌医療センター病院長 磯部(いそべ) 宏(ひろし) 先生

(内容) 肺がんは主な部位別でみた悪性新生物(腫瘍)の死亡数で、男性は第1位、女性では大腸がんに次いで第2位(2018 厚労省調べ)となっております。

本講座では、肺がんの概要からリスクファクター、最新治療までをご講義いただきます。また、告知をしない時代から、どこよりも早くインフォームド・コンセントを実践した経緯や「北海道肺がん患者と家族の会」のアドバイザーとして、がん患者さんとどのように向き合ってきたのかなどもお話しいただく予定です。

(午後)『精神障害の理解~うつ病・統合失調症の方との関わり方』

講 師：特定医療法人朋友会石金病院 井上(いのうえ) 誠(せい)士郎(しろう) 先生「北海道精神障害者スポーツサポーターズクラブ代表」

(内容) 平成25年の厚労省の調べによると15人に1人が生涯に1度はうつ病にかかる可能性があるという報告されており、うつ病患者さんは国内に100万人以上いるといわれています。また、統合失調症の有病率は人口の約1%、つまり100人に1人の割合で発症します。これらはストレスを抱える現代人にとって誰もが起こりうる疾患であり、ここで改めてうつ病・統合失調症について理解する必要があると思います。

本講座では、うつ病・統合失調症の概要から治療法、患者さんとの関わり方のヒントなどについてご講演いただきます。

## 生涯研修に伴う修了証書の交付申請手続きについて

令和2年度の生涯研修に伴う修了証書の交付申請の受付を致します。  
申請の手続きを予定されている皆様は、令和3年3月1日迄に申請手続きを済ませるようご協力宜しくお願い致します。  
東洋療法研修試験財団が指定した条件（指定した学会に今年度1回参加された方は、合計20単位以上、2回参加された方は合計15単位以上、その他の方は合計25単位以上の単位取得が必要です。）を満たしておられる方は、お持ちの免許証と受講証明書をコピーして、締切日までに本会事務局へお送り下さい。  
なお、初回申請には「承諾書」の添付が必要となります。  
手続きについてご不明な点は、事務局へお問い合わせ下さい。

## 事務局から

12月29日(火)から1月3日(日)まで、事務局はお休みになります。  
12月の業務は28(月)まで、1月は4日(月)からの業務となります。  
療養費支給申請書を宅配便で送られる場合は4日午前中必着と明記して下さい。郵送の場合は3日迄に必ず配達されるようにご配慮下さると有難いです。  
又、ビル自体は年中無休で入り口が開いています(7:00~21:00頃まで)ので、持参される場合は、エレベーター斜め前にあります郵便受けに投函下さい。